



2025年2月27日

各 位

会社名 トヨタ自動車株式会社  
代表者 取締役社長 佐藤 恒治  
(コード番号 7203 東証プライム・名証プレミア)  
お問合せ先 資本関連事業部長 森山 由英  
(TEL. 0565-28-2121)

## 型式指定申請に関する再発防止 進捗報告について

当社は、2024年7月31日の国土交通省による是正命令を踏まえ、本日、国土交通省へ、四半期報告の第2回目として、再発防止の進捗状況を報告しましたので、お知らせいたします。

本件に関する詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

以上

## 型式指定申請に関する再発防止 進捗報告(第二回目)について

トヨタ自動車株式会社（以下、トヨタ）は7月31日の国土交通省による是正命令を踏まえ、本日、国土交通省へ、四半期報告の第2回目として、再発防止の取組みの進捗について報告しました。

### 【再発防止の具体的な進捗】

「基盤の強化」「ものづくり」「人づくり」を3つの柱とし、従業員一人ひとりが法令遵守の意識を高め、正しい仕事ができる仕組み・体制の見直しを進めてきました。また、経営層も現場に入り、異常に対して適切なアクションを迅速にとる「現場経営」を推進しております。

以下、具体的な活動内容は、優先順位と活動計画を設定して全社で推進しております。

### ■基盤の強化

- ・経営層が認証業務の現場を回って困りごとを把握、対応策を即断即決
- ・現場の苦労や頑張りを把握し、経営として動くべきことを認証関連の役員級ミーティング（毎週実施）で議論
- ・車両開発過程での異常管理の強化、社内審査官による認証業務の監査強化、これら異常管理・監査業務そのものに対する監査導入による、内部統制の強化
- ・認証関連部署の現場実態を確認し、法規認証部、衝突実験領域などに人的リソースや試験器具などを充当

### ■ものづくり

- ・開発中プロジェクトに対し、2024年10月より、再発防止策を織り込んだ新運用を開始。
- ・すべての車両開発プロジェクトにおいて、適用される法規と認証業務の規模、認証日程や認証車台数の確保状況など、認証業務への影響を節目ごとに確認し経営判断する仕組みを導入（2025年2月現在、のべ35プロジェクトにて運用）
- ・現場課題への対策議論を前回の報告以降10回実施（計22回）、適時、取締役会に報告する運用を継続

### ■人づくり

- ・経営層と従業員の対話を開発や認証に加え、企画や生産、販売など認証に関連する様々な現場にも対象を拡大
- ・継続的な社長メッセージの発信を実施（計14回）

昨年2月より、グループの責任者であるトヨタ会長 豊田章男が中心となり、グループ会社呼び掛け、法規認証 TPS 自主研をスタートさせました。目指したのは改善を通じた、より良い仕事の仕組みづくりです。認証工程につながる企画、開発、設計、生産、販売等、さまざまな現場に社長以下経営層が日々現場に入り、各工程の停滞要因を明確にし、異常が分かる仕組み作りに取り組んでおります。

ステークホルダーの皆様にあらためて信頼いただけるよう、引き続き全社一丸となり再発防止を進めてまいります。